

第1回 新見市総合教育会議 議事録

1 日 時 平成27年8月6日(木)
午後1時30分開会 午後2時15分閉会

2 場 所 新見市役所 第5委員会室

3 出席構成員

市長	石垣	正夫
教育委員長	吉田	徹
教育委員長職務代理者	小野	貴美江
教育委員	安達	友恆
教育委員	竹本	俊郎
教育長	中田	省吾

4 欠 席 者 なし

5 出席職員

教育部長	安藤	暢重
総務部企画政策課長	永田	寛生
教育総務課長	石橋	博
学校教育課長	村上	弘
生涯学習課課長補佐	名越	伸明
教育総務課主幹	小川	泰典
企画政策課政策係長	藤井	和昭

1 開 会

2 市長挨拶

総合教育会議は、本年4月1日の改正地方教育行政法の施行に伴い、全ての地方自治体において設置することになった。今回は第1回目の会議ということで、会の運営に必要な事項および、今年度予定している大綱の策定方針について協議したい。

皆様からの忌憚のないご意見をいただき、大綱策定を進めたいと考えており、よろしくお願ひしたい。

3 出席者紹介

4 議 事

(1) 新見市総合教育会議運営要綱（案）について

〔説明〕

事務局より、総合教育会議の趣旨、協議内容、当面のスケジュール等の説明を行い（資料1・資料2）、引き続き、運営要綱（案）について、読み上げて説明（議題1）

〔質疑〕

なし

【 総合教育会議運営要綱を承認 】

(2) 教育に関する大綱策定方針（案）について

〔説明〕

事務局より、第2次新見市総合振興計画を基本とし、国の基本計画及び岡山県の基本計画を参酌しながら、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の根本的な理念を定めることとし、3つの基本方針により大綱を策定したい旨を説明。（議題2）

〔質疑〕

教育委員：いじめや不登校への対策として、フリースクールの設置推進について検討課題としていただきたい。他地域の例では個人やNPO等が運営しているが、行政からのバックアップがあればいいと思う。

市長：現在行っている対策について説明を。

学校教育課長：不登校児童等への支援として、適応指導教室「新生塾」を開設しており、塾長及び教育相談員で対応している。授業という形ではなく、パソコン等を用いて、学校へ戻ることにつながる指導や塾生同士の交流などを行っている。塾への出席を学校への出席として認定している。

教育長：本市では適応教室での対応は行っているがフリースクールまでの取組はまだない状況。今回の議題は大綱策定ということで、こうした具体的な施策については別に協議するものでは。

企画政策課長：大綱は理念について策定するものと考えている。本会議の役割として、大綱策定のほかに教育環境整備や重点施策、児童生徒の安全確保のための措置について協議・調整することとなっており、まさに本会議はこうした検討課題を協議する場と考える。

教育委員：いじめには児童生徒同士によるものと、教師によるものがある。こういう課題も協議してはどうか。

教育委員：本会議が、教育委員と市長とが教育について議論する場ができたことはいいこと。大綱策定には本市の独自性、新見らしさを盛り込むことができればいいと考える。

市長：今回事務局で策定方針を提案しているが、教育委員の皆さんの意見を盛り込む形で独自性のある大綱の素案を練っていただければいい。

教育委員：資料を見ると次回会議で素案を審議・決定するスケジュールになっているが、その場で素案を見て判断するのは難しいと思われるが。

教育委員：素案をつくる段階で、教育委員だけでも検討する場を持つことはできないか。

市長：皆さんと十分検討して大綱を策定する必要があるので、この策定方針をたたき台として、教育委員会では素案に対する協議をしていただければ良いと考える。

企画政策課長：次回総合教育会議前に素案の協議を行う場を設けることとする。

5 閉 会